

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年04月06日

計画の名称	人・コミュニティ・自然がリノモでつながるコンパクトなまちづくり												
計画の期間	平成29年度 ~ 令和03年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	長久手市												
計画の目標	○リノモ駅を中心に人と機能が集まり、活気と交流が生まれるまちづくり ○リノモ駅を中心とした地球にやさしい低炭素なまちづくり												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,219	A	1,219	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	駅周辺における集客施設の立地や交通結節機能の向上により、リノモ利用者数を1,633,000人(H27)から1,854,000人(R3)への増加を図る。 リノモ駅利用者(人/年) = 長久手古戦場駅及び公園西駅の利用者数	H29当初 1633000人/年	人/年	R3末 1854000人/年
2	駅周辺における利便性の高い交通結節機能の確保や、人々の交流による魅力的なまちづくりを進めることにより、対象地区内人口を11,920(H28)から12,449(R3)への増加を図る。 計画区域内人口(人) = 対象地区内における人口	11920人	人	12449人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
提案事業を加味した効果促進事業の割合 A:1,219百万円(うち提案事業分 313百万円) B:0百万円 C:0百万円 D:0百万円 効果促進事業の割合:(A(提案分)/(A+B+C+D)):24.11%												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市再生整備計画事業	A10-001	都市再生	一般	長久手市	直接	長久手市	-	-	長久手古戦場駅周辺地区 都市再生整備計画事業(1-A-1)	駐輪場、公園、公共施設整備 等 213ha	長久手市						431	-	
	A10-002	都市再生	一般	長久手市	直接	長久手市	-	-	公園西駅周辺地区都市再 生整備計画事業(1-A-2)	緑化施設、環境配慮型舗装等 21ha	長久手市						788	-	
											小計							1,219	
											合計							1,219	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
長久手市社会資本整備総合交付金（社会資本総合整備計画及び都市再生整備計画）評価委員会	令和3年度
	公表の方法
	長久手市ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・長久手古戦場駅周辺地区については、駅南側の駐輪場整備やN-バスのルート再編による駅へのアクセス性向上や、リモテラス公益施設の整備を契機として、事業コーディネータを活用した運営やイベントが開催されたことで、市内外からの来訪や新たな活動が生まれたほか、関連事業である土地区画整理事業による人口増加が、駅利用者数の増加に繋がったと考えられる。そのほか、土地区画整理事業地内に立地した駅直結の大型商業施設（イオン）が開店したことも、駅利用者数の増加に繋がったと考えられる。公園西駅周辺地区については、駅周辺施設の整備（バスシェルター、連続照明、緑化施設、環境配慮型歩道舗装等）による利便性向上、景観性向上のほか、関連事業である土地区画整理事業による人口増加が、駅利用者数の増加に繋がったと考えられる。また、土地区画整理事業地内に立地した駅直結の大型商業施設・長久手古戦場駅周辺地区については、公園、地域共生ステーションの整備による生活環境や交流機能の向上のほか、土地区画整理事業で宅地化が進んだことが、計画区域内の人口増加に繋がったと考えられる。公園西駅周辺地区については、駅周辺施設、公園、護岸改修等の整備により生活環境が整ったことのほか、土地区画整理事業で宅地化が進んだことが、計画区域内の人口増加に繋がったと考えられる。設（IKEA）が開店したことも、駅利用者数の増加に繋がったと考えられる。 ・長久手古戦場駅周辺地区については、公園、地域共生ステーションの整備による生活環境や交流機能の向上のほか、土地区画整理事業で宅地化が進んだことが、計画区域内の人口増加に繋がったと考えられる。公園西駅周辺地区については、駅周辺施設、公園、護岸改修等の整備により生活環境が整ったことのほか、土地区画整理事業で宅地化が進んだことが、計画区域内の人口増加に繋がったと考えられる。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	-
特記事項（今後の方針等）	
<p>（長久手古戦場駅周辺地区の方針）</p> <p>リモテラス公益施設について、新型コロナウイルス感染症の影響により活動のPRが十分に実施できず、施設の周知が不十分であったため、誰もが気軽に立ち寄れるような仕掛けづくりを検討するとともに、コロナ禍の状況を見ながらリモテラス公益施設のSNSや市のイベントメール等で周知を図る。その他、事業コーディネーターや指定管理者により、施設利用者同士の連携事業（国際交流協会と大学生等）を促進することで、より長久手らしい活動の創出を図る。</p> <p>リモテラス公益施設や地域共生ステーション（南小校区）の運営・維持管理について、市民と協働で行うことで、新たな活動主体の発足を図る。</p> <p>今後も利便性の高い交通結節点として、駅周辺施設を適切に維持管理するとともに、今後の駅利用者数の推移を把握し、必要に応じた機能強化を図る。</p> <p>中央3号公園や中央4号公園について、市民が主体となって公園の活用や維持管理に参加しやすい環境づくりに取り組むことで、公園に対する愛着の高まりと利用の促進を図る。</p> <p>（公園西駅周辺地区の方針）</p> <p>緑化施設、環境配慮型歩道舗装を適切に維持管理することで、まちの維持を図る。</p> <p>親水空間と一体となった1号公園や2号公園について、市民が主体となって施設の活用や維持管理に参加しやすい環境づくりに取り組むことで、公園に対する愛着の高まりと利用の促進を図る。また、香流川親水空間を自然環境の体験や学習などの場として活用することで、香流川への愛着の高まりや保全に対する気運の向上を図る。</p> <p>公園西駅周辺地区環境配慮型住宅ガイドラインの周知や市の緑化補助メニューの活用を促進することで、環境に優しい居住空間の形成を図る。</p>	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	指標（対象2駅のリモ駅利用者数）	
	最終目標値	1854000人 / 年
	最終実績値	2200000人 / 年
2	指標（対象地区内における人口）	
	最終目標値	12449人
	最終実績値	13373人